

緊急事態の際の自衛隊の航空機又は船舶の派遣に関する外務省と防衛庁の協力体制

運企第1565号

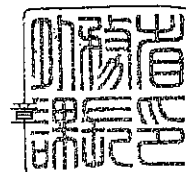
外領保第1号

平成13年3月2日

防衛庁運用企画課長
山内 千



外務省邦人保護課長
水谷



※ 本マニュアルは、両省庁の措置内容の基準的な事項をとりまとめたものであり、個別の事態に際しては事態に応じた適切な対応が必要となる。

※ 本マニュアルは、緊急事態の際の自衛隊の航空機又は船舶による邦人輸送を効果的に実施するため、両省庁間で協議の上、必要に応じ随時改訂していくものとする。

I. 自衛隊の航空機又は船舶の派遣に備えた平素からの措置

1. 本邦における措置

(1) 外務省は、平常時から、在外邦人保護に係る情報（海外危険情報、一定程度の危険度に指定された国や地域の在外邦人数や治安情勢等）を防衛庁に対し提供する。

(2) 外務省は、下記I.2.(3)で得られた空港や港湾等（回転翼航空機の離発着場所を含む。以下同じ。）の施設の情報を防衛庁に提供する。

(3) 防衛庁は、使用される可能性のある自衛隊の航空機（回転翼航空機を含む。以下同じ。）や船舶に関する以下の情報を外務省に提供する。

(イ) 輸送可能人員数

(ロ) 運航に必要な諸条件に係る情報

[航空機の場合].

○ 離着陸に必要な滑走路長及び滑走路強度

[回転翼航空機の場合]

- 離着陸に必要な地積及び着陸地点の強度

[船舶の場合]

- 岸壁への横付けに必要な水深

- その他船舶（内火艇、LCACを含む。）の着岸に必要な水深、地理的条件等

(ハ) 現地で最小限必要な整備機材、生鮮食料品・飲料水・燃料等

(4) 先遣要員、派遣部隊に関する事前準備（先遣要員については下記Ⅱ.2.参照）

(イ) 両省庁は事前に先遣要員の候補となり得る者を指名する

（広報担当等を含む、また経験等を可能な限り考慮する）。

(ロ) 先遣要員は可能な限り派遣部隊の受入の業務（自衛隊の航空機又は船舶の地上支援等を実施）にも対応できるよう構成する。

(ハ) 部隊の派遣に備えた要員候補者の指名等の態勢整備及び維持を行う。

(5) 両省庁は、輸送に際し発生しうる種々の事態における対応のあり方について検討を行う。

2. 在外公館における措置

(1) 邦人の国外退避に備えての準備

緊急事態対処マニュアルに従い次のような準備を行う。

(イ) 邦人緊急連絡網の整備（電話以外の連絡網も含む。）

(ロ) 一時集合場所の設定、空港又は港湾等までの移動手段等の検討

(ハ) チャーター機、自衛隊の航空機又は船舶等の国外退避手段の検討

(ニ) 日本人会等を通じた退避手段等に関する情報提供、協議

(2) 自衛隊の航空機又は船舶の派遣に備えての準備

紛争等が発生し自衛隊の航空機若しくは船舶の派遣先国となる場合、領空若しくは領海通過国となる場合、立寄り国となる場合、一時待機国となる場合、又は邦人の輸送先国となる場合に備え、下記事項を行うため、当該国政府関係当局、自衛隊派遣に当たり給油等のロジスティクスを依頼する業者等の緊急連絡先リストを作成する。

(イ) 領空通過許可及び空港使用許可、着陸許可、寄港許可、武器の携行の同意等必要な同意の取り付け

(ロ) 通信連絡に係る事項

① 無線周波数の使用許可取得

② 携帯電話の調達

(ハ) 自衛隊の航空機又は船舶の運航等に伴う事項

① 駐機スポット、横付け岸壁、回転翼航空機の離発着に必要な地積の確保等

② 機体又は船体警備（治安機関、航空機又は船舶に損害が生じた場合の連絡先を含む。）

③ 領空通過料、着陸料、岸壁使用料、曳船（タグボート）使用料の減免（可能な場合）

④ C I Q手続きの簡略化（入国査証の免除等）

[船舶の場合]

○ 入国審査官の来船調整等

⑤ 空港又は港湾内立入制限区域への立入り

⑥ 宿舍留保

⑦ 空港又は港湾等と宿舍間の交通手段の手配

⑧ 給食の手配

⑨ 一時待機場所の確保

⑩ ビデオ等撮影許可

⑪ 部品等の調達 等

(ニ) 自衛隊の航空機又は船舶派遣に関する派遣先政府等との調整

(ホ) 安全性の判断に係る空港又は港湾等の技術的項目の調査

(ヘ) 給油等グラウンドハンドリング及び補給支援に関する所要事項の調査（特に一時待機国又は待機地点での滞在が長期にわたる場合）

① 給油（航空機用、船舶用、回転翼航空機用等）

② 生鮮食料品の調達（単価、契約手続等）

[船舶の場合]

○ 水先案内、タグボートの手配

○ 真水の補給（単価、給水方法、給水能力、給水パイプ継手の径）

(ト) 在外公館連絡室（又は在外公館のない都市においては「連絡調整所」）の設置（電話、FAX等の設置を含む）

(チ) 通訳の手配

(リ) 空港又は港湾等内での邦人の航空機又は船舶までの誘導に関する空港又は港湾当局等との調整

(注) 先遣要員が派遣される場合には（下記Ⅱ.2.及び同3.参照）、在外公館は、先遣要員の連絡室（又は「連絡調整所」）手配、宿舍留保、移動手段の手配を行う。先遣要員は、在外公館と協力しつつ、上記Ⅰ.2.(2)に記載している事項のうち（ニ）から（ヘ）まで及び（リ）の業務を行う。

(3) 空港及び港湾施設等の情報収集・蓄積

(イ) 空港及び港湾施設についての情報収集・蓄積を行うため、別紙第1のチェックリストに基づき調査し、各項目につき年1回程度の見直しを行う。自衛隊の航空機や船舶が国外運航訓練又は遠洋航海を行う際には、専門的知識を有する部隊員が空港や港湾施設等の情報収集も併せて行う。

(ロ) 調査項目

上記チェックリストの主要項目は次のとおり。

① 使用可能な主要空港や港湾等への航空機や船舶の乗り入れや入港状況

② 滑走路や岸壁等の状況

[航空機の場合]

○ 各空港の滑走路、誘導路、駐機場等の状況

[回転翼航空機の場合]

○ 離着陸に必要な地積の状況

[船舶の場合]

○ 港内及び岸壁の状況（強制水先区（compulsory pilotage district）に指定されているか等）

○ 岸壁及び港内の水深

○ 岸壁の全長、海面からの高さ

○ 防舷材の状況（有無を含む）

○ 過去の大型船の入港実績

○ 接岸要領

○ 電話の架設の可否及びその費用

③ 空港又は港湾等の使用可能時間帯

④ 航空保安施設の状況

⑤ 航空保安管制業務の状況

⑥ 整備支援等の状況及びその費用

[船舶の場合]

○ 水先案内及びタグボートの手配並びにその費用

○ 水先案内人（PILOT）が乗船する位置

○ タグボートの有無及びその形式と馬力

⑦ 空港又は港湾施設（出入国管理事務所、ターミナル等）の状況

⑧ 空港又は港湾等の警備の状況（派遣先国治安警戒員の配置等）

⑨ 空港又は港湾等周辺の状況（地理的環境、軍事施設、飛行禁止区域等の状況）

⑩ 空港又は港湾関係規則関係の特例

⑪ 飛行制限区域に関する航空情報（NOTAM）や現地気象情報の入手先

⑫ その他（船舶の場合）

○ 領海の幅等、沿岸を航海する上で必要な情報

○ 海洋汚染防止上留意すべき事項

○ その他船舶の運航に関する事項

II. 自衛隊の航空機又は船舶による在外邦人等の輸送を実施する可能性が高くなった場合の措置

1. 本邦における措置

(1) 外務省は、在外邦人等の輸送を実施する可能性が高くなったと判断した場合には防衛庁に通報し、関係在外公館からの情報を提供する。また、必要に応じ防衛庁の要請により在外公館による調査を実施する。

(2) 防衛庁は、輸送手段として利用可能な航空機の機種・機数、船舶の船種・隻数、派遣先国までの所要日数見積、運航予定経路、在外公館への依頼事項等につき検討

し、その検討結果、データ等を随時外務省に通知する。

- (3) 外務省は、自衛隊の航空機又は船舶による在外邦人等の輸送を実施する可能性が高くなったと判断した場合には、輸送の準備の実施（自衛隊の航空機又は船舶の国内における移動を含む。）について防衛庁と協議を行う。右輸送の準備に係る依頼は、外務大臣から防衛庁長官に対し、原則として文書により行うこととする。但し、準備行為としての自衛隊の航空機又は船舶の国外への移動・待機に係る協議及び依頼については、下記(5)によるものとする。
- (4) 外務省は、上記 I.2.(2) に該当する国にある在外公館に対し、領空通過許可又は寄港許可等の早期取得等につき訓令（在外公館より各国政府への依頼文の雛形英文別紙第 2：略）を発出する。
- (5) 外務省は、準備行為として自衛隊の航空機又は船舶を国外に移動・待機させる必要が生じたと判断した場合には、自衛隊の航空機又は船舶の国外への移動・待機につき防衛庁と協議を行う。準備行為としての自衛隊の航空機又は船舶の国外への移動・待機に係る依頼は、外務大臣から防衛庁長官に対し、原則として文書により行うこととする。当該移動・待機に当たっては、両省庁は、閣議決定の手続きを行う。
- (6) 防衛庁は、上記 II.1.(2) で通知した自衛隊の航空機又は船舶に関するデータ、運航予定経路、所要時間等に変更が生じた場合は、その旨を外務省に通知する。
- (7) 外務省及び防衛庁は米軍等主要国の動きに関する情報を収集し、情報交換を行う。
- (8) 以上の各措置等については、外務省はその都度在外公館に通報する。

2. 先遣要員の派遣が行われる場合の措置

- (1) 先遣要員の派遣は、外務省と防衛庁が協議の上、可能かつ効果的と判断した場合に行う。また、派遣につき外務省より関係在外公館に通報する。
- (2) 両省庁は、先遣要員及び派遣部隊候補に指名されている者に対して、緊急事態発生当初の段階からあらかじめ注意を喚起し、必要な情報を提供する。
- (3) 両省庁は、在外公館及び先遣要員の連絡担当を明確化する。
- (4) 先遣要員等は、在外公館に替わり、上記 I.2.(2) に記載している事項のうち (二) から (〜) まで及び (リ) の業務を行う。

3. 邦人等輸送のための派遣先国の在外公館における措置

- (1) 輸送対象者リストを作成し、邦人等の輸送先国となる在外公館、給油等のために立ち寄りを行う国の在外公館及び外務本省に右リストを送付する。

輸送対象者は、以下の(イ)～(ニ)を原則とする。邦人の搭乗又は乗船を優先させ、外国人については、人道上の見地から余席があることを前提として同乗させる。

(下記(ロ)、(ハ)は優先順位ではない。外国人の中では、邦人の配偶者、子供を優先させることとする。)

(イ) 邦人

(ロ) 当該外国人の属する国の政府等（当該外国人の属する国の大使館等を含む）

から要請のあった外国人

(ハ) 当該外国人の属する国の政府等からの要請はない、又は確認し得ないが、邦人と行動を共にするのが社会通念上当然と考えられる以下の①～③の外国人
(当該国籍を持つ者については、原則として当該国政府が国民の出国自粛措置を取らない場合に限る)

- ① 邦人の配偶者・子供
- ② 我が国に永住権を持つ者
- ③ ②の配偶者・子供

状況により、邦人の外国籍の親族であって上記①以外の者、邦人の被雇用者及び我が国に永住権を持つ者の外国籍の親族等であって上記③以外の者については、当該緊急事態の発生地域、輸送対象者とした場合の数的拡大及び本人確認等の手続きの煩雑さ、我が国と同様に輸送を行う第三国の輸送対象者の基準を勘案し、具体的状況を踏まえて調整する。

(ニ) 当該国の国民（(ハ)に該当する者を除く）については、輸送の対象者とはしない。

(2) 日本人会等と緊密に連絡を行い、一時集合場所への移動準備、空港又は港湾等までの移動手段の手配等を行う。

(3) 派遣される自衛隊の航空機又は船舶の経路及び空港又は港湾等の安全確認のための調査・評価を行う。

調査項目の主要な例は次の通り。

- ① 領空通過、空港使用、寄港許可の可能性
- ② 空港又は港湾等の航空機又は船舶受入状況
- ③ 通信状況、航空保安施設等の状況
- ④ 気象状況
- ⑤ 武力衝突、治安状況
- ⑥ 飛行禁止空域の状況
- ⑦ 民間航空機や民間船舶、軍用機や軍艦等の運航状況
- ⑧ 避難民の状況等

(4) 自衛隊の航空機又は船舶等の受入準備を行う（上記 I.2.(2) (イ)～(リ)参照）。

(5) 先遣要員受入準備を行う（派遣の決定があった場合）。

- ① 先遣要員の連絡室（又は「連絡調整所」）手配
- ② 宿舎留保
- ③ 移動手段の手配等

4. 準備行為が行われた場合の自衛隊の航空機又は船舶の立寄り国や一時待機国の在外公館における措置

自衛隊の航空機又は船舶の受入れを行う（上記 I.2.(2) (イ)～(フ)参照）。

Ⅲ. 邦人等の輸送のための自衛隊の航空機又は船舶派遣が決定された場合の措置

1. 本邦における措置

- (1) 外務大臣より防衛庁長官に対し原則として文書により輸送を依頼する。
- (2) 外務大臣、防衛庁長官による輸送の安全の確認を行う。
- (3) 両省庁は、在外邦人等の輸送の実施に係る閣議決定の要否について、必要に応じ、協議を行い、閣議の決定の手続きを行う。
- (4) 防衛庁は、上記Ⅱ.1.(2)の自衛隊の航空機又は船舶に関するデータ、運航予定経路、所要時間に変更が生じた場合にはその旨を外務省に通知する。
- (5) 負傷者等に対する医療を必要とする場合は、両省庁は、医師等（ただし、自衛隊の医官等については、防衛庁が搭乗又は乗船の必要性を判断する。）を同乗させることを検討する。
- (6) 両省庁は、必要に応じ関係省庁の関係者を同乗させることを検討する。

2. 派遣先国の在外公館における措置

- (1) 自衛隊の航空機又は船舶の受入れを行う。（上記Ⅰ.2.(2)(イ)～(フ)参照）
- (2) 邦人等の一時集合場所への集合及び空港又は港湾等までの移動を行う。
- (3) 空港又は港湾等内での邦人等の誘導手順及び派遣部隊への引き継ぎ手順等の確定を行う。
- (4) 輸送対象者リストの作成・送付を行う（上記Ⅱ.3.(1)参照）。

3. 自衛隊の航空機又は船舶が立寄り国や一時待機国の在外公館における措置

- (1) 自衛隊の航空機又は船舶の受入れを行う（上記Ⅰ.2.(2)(イ)～(フ)参照）。
- (2) 派遣部隊への情勢関連情報の提供を行う。

4. 派遣先国の在外公館、派遣部隊間の役割分担等

- (1) 在外公館と派遣部隊は、連絡・通信手段の確保に協力し、円滑な意志疎通に努める。必要に応じ、派遣部隊は連絡要員を在外公館連絡室（又は「連絡調整所」）へ派遣する。
- (2) 先遣要員及び派遣部隊は広報担当を指名する。在外公館は、現地でのプレス対策に当たっては、本邦における外務省と防衛庁との調整に基づき、右担当を通じて派遣部隊等との調整を行う。
- (3) 邦人等の一時集合場所への集合、空港又は港湾等までの移動及びスクリーニングは在外公館が実施する。スクリーニングを行うに当たっては、以下に留意する。
 - (イ) 上記Ⅱ.3.(1)(イ)の退避者については、旅券により身元確認を行う。
 - (ロ) 上記Ⅱ.3.(1)(ロ)の退避者については、必要に応じ第三国の退避者の母国の外交団等の立会いを要請し、可能な限り当該外国人の旅券及び母国政府等が提供する名簿等によって実施する。
 - (ハ) 上記Ⅱ.3.(1)(ハ)の退避者については、身分証明書、旅券等によって身元の確認

を行う。我が国に永住権を持つ外国人については、外国人登録証明書によって当該外国人の永住許可及び再入国許可期限を確認する。

(二) 退避者が上記証明書等を所持していない場合には、可能な限り(イ)及び(ハ)の退避者について身分証明をさせるよう努めるとともに、(ロ)の退避者について立会い中の外交団等に何らかの身分証明をさせるよう努める。

(4) 在外公館は、負傷者の存否など邦人等に関する情報を随時派遣部隊に提供する。

(5) 邦人等が自衛隊の航空機又は船舶に搭乗又は乗船する際の優先順位の決定は在外公館が行う。

(6) 邦人等の搭乗手続き、出国管理・通関・検疫手続き等の支援は在外公館が実施する。

(7) セキュリティーチェックは、空港又は港湾施設が使用可能な場合は在外公館が実施するが、空港又は港湾施設が使用できない場合、あるいは空港又は港湾以外の場所から輸送を行う場合には、派遣部隊がセキュリティーチェック用の機器を携行し、必要に応じて在外公館と協力して実施する。

(8) 携行荷物及びペットの取扱いは、下記に従う。必要に応じ在外公館は派遣部隊と協議を行う。

[航空機の場合(回転翼航空機の場合を含む。)]

○ 携行荷物は一人1個10kg程度を基準(人数が少ない場合には、超過持ち込みも認められ得る)とする。

○ ペットの帯同は認めないこととする(ただし、盲導犬を除く。)

[船舶の場合]

○ 携行荷物は一人2個を基準とする。

○ ペットの帯同は原則として認めないこととする(ただし、盲導犬を除く。)

(9) 出国管理の地点から航空機又は船舶等までの誘導は、原則として在外公館が実施する。

(10) 必要に応じ、派遣部隊は、在外公館と協力して、誘導を実施する。派遣部隊による誘導は、下記の場所において、出国手続きを終了した邦人等を在外公館から引き継いだ地点から、航空機又は船舶等へ誘導するものとする。この場合、在外公館と派遣部隊は引き継ぐ地点を事前に調整し、当該引き継ぎには在外公館が立ち会う。

○ 空港又は港湾を使用する場合、当該空港又は港湾内

○ 空港又は港湾以外を使用する場合、当該場所近傍

(11) 搭乗又は乗船までの間の輸送対象者の変更の判断は在外公館が行う。右変更が生じた場合には、在外公館は、輸送対象者リストを修正し、直ちにその旨を派遣部隊に連絡する。

(12) 邦人等の搭乗又は乗船に際しての最終確認は在外公館が立ち会う。

5. 輸送実施時の連絡調整

(1) 自衛隊の航空機又は船舶の運航に際しての外務省(在外公館)と防衛庁(派遣部

隊) との間の連絡調整要領は別紙第 3 を基準とする。

- (2) 輸送に際し、外務省(在外公館)と防衛庁(派遣部隊)は、発生し得る種々の事態にも対応し得るよう緊密な連絡と調整を行うものとする。

6. 邦人等の輸送先国の在外公館等における措置

(1) 本邦以外の国に輸送される場合の当該国在外公館における措置

(注) 自衛隊の航空機又は船舶が準備行為のため一時待機を行った国や邦人等輸送のための派遣にあたって一時待機を行う国は邦人の輸送先となる可能性が高いと考えられる。

(イ) 自衛隊の航空機又は船舶の受入れを行う(上記 I.2.(2)(イ)~(フ)参照)。

(ロ) 空港又は港湾において派遣部隊より輸送者リストと共に輸送された邦人等の引き継ぎを受ける。

(ハ) 輸送された邦人の入国管理・通関・検疫手続き等の支援及び宿舎、移動手段の手配、必要に応じ医療処置等につき手配する。

(2) 本邦に直接輸送される場合の措置

(イ) 外務省は、関係省庁と協議しつつ、本邦の入国管理・通関・検疫手続きの簡略化の調整等を行う。

(ロ) 外務省は、受入空港や港湾が民間飛行場や港湾の場合には、防衛庁及びその他関係省庁と調整を行う。

IV. 自衛隊の航空機又は船舶の撤収

1. 本邦における措置

現地情勢を踏まえ、外務省は、自衛隊の航空機又は船舶の輸送任務が終了したと判断した場合又は、自衛隊の航空機又は船舶の撤収が必要と判断した場合には、自衛隊の航空機又は船舶の撤収について防衛庁と協議を行う。自衛隊の航空機又は船舶の撤収に係る依頼は、外務大臣から防衛庁長官に対し、原則として文書により行うこととする。

2. 領空若しくは領海通過国、又は立寄り国の在外公館における措置

上記 I.2.(2)の領空通過許可(往路の許可が復路も有効か否かの確認を含む)又は寄港許可取得等の措置を行う。

空港及び港湾施設等に関する情報チェックリスト

<項目一覧>

○ 主に航空機派遣に関わる事項

I 空港を使用する場合

- 1 空港施設
- 2 運航
- 3 ケータリング
- 4 グランド・ハンドリング
- 5 宿泊施設

II ヘリポートを使用する場合

- 6 ヘリポート施設
- 7 運航
- 8 グランド・ハンドリング
- 9 宿泊施設

○ 主に船舶派遣に関わる事項

- 10 岸壁等の状況
- 11 港湾施設等
- 12 出入港に関する事項
- 13 補給等

○ 全般

- 14 C I Q及び保安検査要領
- 15 通信連絡
- 16 車輛
- 17 その他

○ 主に航空機派遣に関わる事項

I 空港を使用する場合

1 空港施設

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)		適用	
	空港管理部署 Authority of Airport	部署 Section Name	部署名 Section name		共通	
		調整担当者 Point of Contact (POC)	氏名 Name			
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:			
◎	空港施設 全般状況 (工事等制限事 項を含む) airport facility and field configuration	飛行場運用時間 Operating time	~			
		滑走路 Runway	方向 direction 長さ length 幅 width 強度 strength			
		誘導路 Taxiway	幅 width 強度 strength			
		Ramp	面積 size 強度			
		Spot	No. (又は位置 / or location)			
		照明 Lighting	有 available 無 not available 種類 type 色 color			
		標識(滑走路等の路面に書 かれている標識) Marking	RWY TWY RAMP			
		Run-up area エンジン試運転エリア	有 available 無 not available 位置 location 制限事項 restriction			
		NAVAID 航空保安 無線施設 運用状況 等	ASR 対空監 視レーダー	有・無 available / not available 制限事項 restrictions		
			PAR 精測進 入用レーダ ー	有・無 available / not available 制限事項 restrictions		
	ILS 計器着陸 誘導装置		有・無 available / not available 制限事項 restrictions			
	VOR (VHF 全方向無線 標識)		有・無 available / not available 制限事項 restrictions			
		DME 距離測 定装置	有・無 available / not available 制限事項 restrictions			

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用	
◎	空港施設全般状況(工事等制限事項を含む) airport facility and field configuration	NAVAID 航空保安無線施設運用状況等	TACAN タカン NDB 無指向性無線標識施設	有・無 available / not available 制限事項 restrictions	
		ターミナル施設 Terminal		建物の状況 condition of the terminal (使用の可否)(available / not available) 面積 square measure	
		ユーティリティ施設 (電気、水道等) Electricity, Water supply		使用の可否 available / not available	
◎	航空機離発着状況 Traffic, taking off and landing	民航機・機種・機数・会社 Commercial flight	会社名 name of airline 機種 type of aircraft 機数 number of flights	C130 B747 共通	
		航空交通量 Volume of traffic	量 frequency of taking off and landing ピーク時間 peak time		
	C-130 型機の運航状況 Acceptability C-130 (military aircraft)	国籍 nationality 便数 flights			
	B-747(-400)の運航状況 Acceptability B-747-400	国籍 nationality 便数 flights			
	立ち入り制限、禁止区域 Restricted or prohibited areas (if any)	内容			
	空港地図の入手 Airport map		可・不可 available / not available		
◎	空港内立ち入り申請 Application for entering the airport (pass section)	ランプパスの要否 Ramp pass	要・否 necessary / not necessary		
		申請部署 申請者 P.O.C. 連絡先 必要書類 必要部数 Requested type and number of document	担当部署 Section to apply		部署名 section name
			担当者 P.O.C.		氏名 name
			連絡先 Phone, Fax		Phone: Fax: Address
			必要書類 必要部数 Requested type and number of document		種類 type 部数 number

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
◎	空港内立ち入り 申請 Application for entering the airport (pass section)	申請要領 (直接又は大使館を通じ) Application procedure	- Apply directly to the Authority by Japan Self Defense Forces (JSDF) - apply via the Japanese Embassy or Consulate General	共通
		受領、返納要領 Ramp pass	Receiving and returning procedure of the pass	
		パス使用時の注意、制 限事項 Restrictions on the use of pass		
◎	警備態勢 Security services	担当部署 Section	部署名 section name	
		調整担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
		警備要領 Outline of services		
◎		自隊警備の必要性 Necessity of self-guarding by JSDF	有・無 有の場合の概要 necessary / unnecessary If necessary, please specify.	
◎	空港使用料等 Charges	担当部署 Section to contact		
		担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
		減免の有無 Exemption	正規 / regular charge 減額 reduction 免除 exception	
		着陸料金 Landing fee	金額	
		駐機料金 Parking fee	金額	
		NAVAID 使用料金 NAVAID fee	金額	

2 運航

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
	空港周辺地形 Field configuration around airport (existence of obstruction)		障害物の種類、位置、高さ type of obstacle / location / height	共通
	空港気象特性 Weather characteristic		地域的特性 local peculiarity	
○	管制事情(管制指示を受ける上で特に留意すべき事項) Flow of ATC Local special handling procedures		多用される管制の動向 ATC style to be used frequently	
◎	飛行制限、禁止空域等 Restricted or prohibited area		飛行制限等の種類、位置、ノーム等の有無 type of flight restriction, location, existence of the notice to airmen	
	到着及び出発方式 STAR and SID	STAR 標準到着経路	有・無 exist / not exist 有の場合多用される到着方式 If exist, what is arrival style to be used frequently?	
		SID 標準計器出発方式	有・無 exist / not exist 有の場合多様される到着方式 If exist, what is arrival style to be used frequently?	
◎	出発、進入、着陸時の規制事項 Special ATC procedures		有・無 exist / not exist 有の場合多用される到着方式 If exist, what is arrival style to be used frequently?	
	主用滑走路 Instrument runway		R/W 方向	
	TAXI 経路 Route of TAXI	着陸時 Arrival	着陸後の通常の経路 general route after landing	
		出発時 Departure	離陸前の通常の経路 general route for taking off	
◎	フォー・ミー・カーの有無 Assistant of follow-me vehicle		有・無 available / not available	
◎	スポット	位置、駐機方向 Location and nose direction		
		地積 Area	面積(縦・横長) size (length×width)	
		路面状況 Weight bearing	良好・不良 (不良の場合) good / not good (detail)	
		停止位置表示 Stop marks	有・無 available / not available	
		係留機、アース・イント Unit static electric port	有・無 available / not available	
		使用可能時間 Max lease time	24 hours or ~	

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	適用	
◎	スポットイン・スポットアウト要領(トイングの要否等) Procedure of ramp in and out		共通	
◎	ステップ / ホーディングブリッジの種類 Kind of boarding equipment / door position 翼端監視員の配置 Development of wing tip watcher	種類 type 数 number	B747	
◎	マーシャリング (飛行機発着に伴う誘導) Marshalling	担当会社 Company	共通	
		調整担当者 P.O.C.		
		連絡先 Phone, Fax		
		マーシャリング要領 Marshalling procedure		
◎	気象 Weather observation, forecast-announcement	部署名 Section to	部署名 section name	
		場所 Location of office	空港との位置関係 location in relation to the airport	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax:	
		設備 機器	Satellite system	有・無 available / not available 運用状態 working situation
			Weather radar	有・無 available / not available 運用状態 working situation
			テレタイプ teletype	有・無 available / not available 運用状態 working situation
			FAX	有・無 available / not available 運用状態 working situation
			風向風速計 Wind indicator	有・無 available / not available 運用状態 working situation
			気温湿度計 Temp / Humid.	有・無 available / not available 運用状態 working situation
			気圧計 Altimeter	有・無 available / not available 運用状態 working situation

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用	
◎	気象 Weather observation, forecast and announcement	気象 観測	観測時間 Observ. Time	時間 hours	共通
			予報発出時間 Interval of FCST	時間間隔 hours	
			国外への通報時間 Interval of announcement	時間間隔 hours	
		気象 情報	SIGMET 異常気象情報	有・無 available / not available	
			METER 定時航空実況気象通報	有・無 available / not available	
SPECI 特別観測報告	有・無 available / not available				
TAF 飛行場予報	有・無 available / not available				
◎	飛行情報等 NOTAM / AIP (notice to airmen)	気象 マップ 類	-SFC-chart	有・無 available / not available	
			-Wind-ALFET	有・無 available / not available	
			-SFC-PROG	有・無 available / not available	
			-Upper-chart	有・無 available / not available	
			-Typhoon FCST-chart	有・無 available / not available	
-Hazard-chart	有・無 available / not available				
-Satellite-chart	有・無 available / not available				
-L.C.L.WX radar chart	有・無 available / not available				
		入手要領 Confirmation procedure			
◎	担当 部署	部署名 Section to contact	Name:		
			場所 Location of office	空港との位置関係 location in relation to the airport	
			連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
			業務時間帯 Working hours	24 時間 / ~ 24 hours / ~	
				入手要領 Confirmation procedure	

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
◎	フライトプラン Flight plan	部署名 Section contact	Name:	共通
		担当部署	to	
		場所 Location of office	空港との位置関係 location in relation to the airport	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
		業務時間帯 Working hours	24 時間 / ~ 24 hours / ~	
		フライトプラン様式 Form of planning sheet	(必要部数持ち帰る)	
	提出要領 Application procedure	提出場所 place to submit 提出部数 number 経費の要否 fee		
	Company radio	Freq.: Call sign: Coverage:	B747	
	救難態勢 Status of search and rescue	救難部署 section 態勢 alert status 機種機数 type and number of aircraft		共通

3 ケータリング

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
◎	受託可能業者	業者名 Name of Consignee		共通
		担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
		空港からの距離、位置	空港との位置関係 location from the airport 方角 direction 距離 distance	
	規模 Supplying capacity	利用 Air-line 名 機内食数 Supplying capacity	食 / 日製造 max supply per day	
	衛生状況 Sanitary condition		良好 good 不良 not good (reason)	
	飲料水及び氷の品質 Water 洗浄用等の水		飲用の可否 drinkable / not drinkable	
	提供可能メニュー(デイスホーサブルタイプ) Disposable type lunch box		可・不可 available / not available	
	価格 Price / per box or total			
	受領要領 Acquiring procedure			

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	適用
	残飯処理の可否 Clean-up of garbage	可・不可 available / not available	共通
	契約及び支払い方法 Procedure of contract and payment	現金 cash 降り込み・振込先 account no.	
	ケータリング会社以外の利用可能施設 Alternative catering company	有 (その種類)・無 available(variety) / not available	
	ハイリフト・トラック(ケータリング・カー)数 Number of high lift car		B747

4 グランドハンドリング

(1) 整備

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	適用	
◎	委託先 (数社ある場合、最も 適切な業者名) Consignee	会社名 Company name 調整担当者 P.O.C. 連絡先 Phone, Fax	氏名 name Phone: Fax: Address:	共通
◎	整備 器材保 有状 況	ハイ・ロテストスタンド (3000psi) 接続アダプターの規格確認 Hydraulic test stand(3000psi), type of adapter HIGH&LOW compressor(3500psi, 250psi), engine air starter タグ (7 t) Towing tag (7t) トーバー Tow bar 消火器(50LBS 程度) Extinguisher (50 lbs.) 整備作業台(B-5 同等品) 可動式/固定式 重量制限 High adjustable work stand type Weight limitation 電源車(115/200W, 400Hz, 40KVA 以上)レセプタクルの規格確認 Ground power unit (115/200Hz, 40KVA, or more) type of receptacle 窒素カート、気酸カート、LOXカート、 接続アダプターの規格確認 Nitrogen cart, gas oxygen cart, liquid oxygen type of adapter	有・無 available / not available 適合・不適 suitable / not suitable (for C130) 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 可動・固定 mobile / fixed kg kg 有・無 available / not available 適合・不適 suitable / not suitable 有・無 available / not available 適合・不適 suitable / not suitable	C130

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	適用	
◎	整備器材保有状況	アルゴン接続器材 Algon welding kit	有・無 available / not available	C130
		航空機用ホークプラグジャッキ(35t) Portable jack bot.(35t) C-130への適合性 Availability for C-130	有・無 available / not available 適合・不適 suitable / not suitable	
		航空機用ジャッキ C-130 Nose and wing jack bot. Availability for C-130 (wing:30t, nose:12t)	有・無 available / not available 適合・不適 suitable / not suitable	
		投光器 Lighting equipment	有・無 available / not available	
		KM-3, KM-4 又は同等品 接続プラグの規格確認 Engine starting unit type of plug switch	有・無 available / not available 適合・不適 suitable / not suitable (for C130)	
		クレーン車(2t以上、吊上高さ6m以上) Maintenance crane track (2t pull up height 6m or higher)		
		高所作業台(10m程度) Work stand for maintenance (about 10m)	有・無 available / not available	
		トイング・カー towing car	EA	
		トイング・トパー	EA	
		Ground power unit (above 90KVA)	KVA: EA	
整備器材保有状況		Choke	: EA	B747
		Air starter unit	(280RPM/40PSI) :()RPM/()PSI	
		2m work step	高さ height 数量 number	
		高所作業車(4.7m high lift)	高さ height 数量 number	
		Brake cooling equipment		
		Aircon car, heating car	Aircon car: EA Heating car: EA	
		De-icing car	EA TYPEI TYPEII	
		高圧窒素ホム(Hi-press N2)	(above 2000psi):()psi EA	
		圧力調整具(Regulator, inflation tool)	有・無 available / not available	
		照明車(Lighting car)	EA	
		消火器(Extinguisher)	EA	
		Jack up	(above 50ton):()ton EA	
		インターホン実施者 Intercom	氏名又は会社名 name of person in charge or company	
		その他 Other		

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用	
○	整備 能力	主取扱い機種 Type of aircraft handling usually	機種	共通	
◎		C130 型機の整備経験 Experience on C-130's maintenance	有・無 available / not available	C130	
B 7 4 7		整備経験 Experience on B-747's maintenance	有・無 available / not available	B747	
		エンジン交換能力 Ability of E/G change	有・無 available / not available		
		機体構造修理能力 Ability to repairs	有・無 available / not available		
		整備員の技術レベル Skill & experience level	程度	共通	
◎	整備 用 ハン ガ ー	格納能力 Space of hanger	C-130H B-747-400	有・無 available / not available 有・無 available / not available	C130 B747
		電源 Power	電圧 Voltage	種類 V	共通
	周波数 Freq.		種類 Hz		
	電源容量 Capacity		容量		
	コンセントの規格 Plug type	形式			
◎	汚物 処 理	汚物処理方式 Latrine service	重力方式 真空方式 gravitation system vacuum pump system	C130	
	真空方式のプラグ規格確認 Type of vacuum pump plug	適合・不適 suitable / not suitable (for C130)			
○	エン ジ ン ラ ン ア ッ プ	AREA	C-130H B-747		B747
		エンジン時間帯 Engine run-up area	時間帯 Operating hours	24 hours or ~	共通
		調整先 Section in charge	部署名 Section to contact	Name	
			担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:		
緊急事態発生時の連絡先 Contact point in case of emergency					
◎	救援整備を要する 場合の委託措置 Usual maintenance	会社名 Name of company to contact			
		調整担当者 P.O.C.	氏名 name		
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:		
		可能な整備範囲 Maintenance capability	オーバーホールまで up to an overhaul エンジン交換まで up to engine change 機体の軽易な修理まで up to easy repair of airplane 燃料補給程度 fuel supply only		

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	適用
	R2, R5 ドア開閉要領の確認 Procedure of R2&R5 door open		共通
	機内清掃、セッティング Cleaning of airplane		

(2) 搭載卸下

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
◎	委託可能業者 (数社ある場合は最も 適切な業者) Consignee	業者名 Name of Consignee		共通
		担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
◎	空輸支援器材の保有状況	カーゴローダータイプ 463Lシステム対応 Type of cargo loader fitted for 463L system	適合・不適 available / not available	C130
		フォークリフトタイプ タイプ : 5t 以上 マストの高さ : 2.5m 以下 爪の長さ : 1.8m 以上 Forklift weight ability (for 5t or more) height of mast less than 2.5m Fork length more than 1.6m	有・無 可・否 可・否 可・否 available / not available available / not available available / not available available / not available	
		搭載卸下能力 Load, unload	B747-400に対する経験 experience of B747-400 他の航空機に対する経験 experience of other aircraft	B747
	空輸支援器材の保有状況	Hilift loader Belt loader Container loader Palette loader Dolly tag Back cart Fork lift (「用語の説明」参照)	有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available 有・無 available / not available	

(3) 補給部品

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用		
調査可能であるならば	部品取得要領等 Aircraft parts supply, handling	会社名 Name of Consignee		共通		
		担当者 P.O.C.	氏名 name			
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:			
	現地調達可能品目 Availability of local procurement		品目名 name of item 数量 quantity			
	調達所要時間 Necessary time for procurement					
	支払い方法 Payment		現金 cash 振り込み・振込先 account no.			
	国内から追送する場合の送付先 Section to send parts from Japan		あて先 mail address			
	その他					
	追送部品の通関 Customs clearance of parts from Japan	調整先	部署 Section of contact			
			担当者 P.O.C.		氏名 name	
			連絡先 Phone, Fax		Phone: Fax: Address:	
		通関要領 Procedure of customs clearance	概要			
免税手続要領 Application for tax reduction	概要					

(4) オイル

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用	
◎	委託可能業者 (業者が複数の場合、 最適業者) Consignee	業者名 Name of Consignee	氏名 name Phone: Fax: Address:	共通	
		担当者 P.O.C.			
		連絡先 Phone, Fax			
◎	保有 状況	エンジンオイル Engine oil	C-130H, CH-47J (MIL-L-23699 / 7808)	有・無 available / not available	C130 CH47
			B-747-400 (MJO-II)	有・無 available / not available	B747
		ハイドロオイル Hydro oil	C-130H, CH-47J (MIL-H-5606/ 83282)	有・無 available / not available	C130 CH47
			B-747-400 (SKYDROL LD4)	有・無 available / not available	B747
◎	補充(充填)器材の適合性 Filling kit		適合・不適 suitable / not suitable	共通	
	取得不能時の処 置 Alternative supply procedure	調整先 P.O.C.			
		調達所要時間 Necessary time for procurement			
		価格 Price			
		支払い方法 Payment	現金 cash 振り込み・振込先 account no.		

(5) 燃料

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
◎	委託可能業者 (業者が複数の場合、 最適業者)	業者名		共通
		担当者	氏名	
		連絡先	Phone: Fax: Address:	
◎	燃料規格 Grade or spec. of FUEL		<input type="checkbox"/> JP-4 <input type="checkbox"/> JET B <input type="checkbox"/> JP-5 <input type="checkbox"/> JET A <input type="checkbox"/> JET A-1 <input type="checkbox"/> JP-8	
◎	DENS 単位 Density of FUEL		*use for calculation of weight and balance	
	F/P (freezing point)		°C (° F)	
◎	給油方式及び流 量 Refueling capacity (how much pound per minute)	ハイドラント Hydrant	流量: / min. how much pound per minute	
		タンクローリー Fuel truck	容量 capacity 流量 how much pound / minute: / min 再搭載所要時間 necessary time for filling up:	
	品質検査要領 Quality inspection procedure		良好 good 不良(理由)not good (reason)	
	Refuel place 場所			
	Defuel place 場所			
◎	オナー要領	担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
◎	給油可能時間帯 Working hours for refueling service		From : ~ to : 24 hours	
◎	シグナルの規格 Size and type of refueling cap		適合・不適 suitable / not suitable check type of refueling cap for C-130	
	支払い方法 Payment		現金 cash 振り込み・振込先 account no.	

参考：使用可能燃料規格 RMKS: recommended FUEL (left is more recommendable)

優先順位	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
MIL spec.	MIL-T-5624	-	MIL-T-5624	-	-	MIL-T-83133
Fuel grade	JP-4	-	JP-5	-	-	JP-8
Commercial designation	-	JET B	-	JETA	JETA-1	-

(6) 乗客

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
	委託可能業者 (業者が複数の場合、 最適業者) Consignee	業者名 Name of consignee		共通
		調整担当者 P.O.C.	氏名 name	
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
	乗降器材 Pax. Step	機種、台数	ステップカート: step cart ボーディングブリッジ : boarding bridge	B747
		取り付け位置	位置	
	待機室 Standby room	VIP ラウンジ VIP lounge	有・無 available / not available	共通
		乗客待機室 Pax. Lounge	有・無 available / not available	

5 宿泊施設

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	適用
	宿泊施設事情 Accommodation	宿舎の位置 location of accommodation 設備及び警備等全般に亘る内容 Detail of equipment, security and etc.	共通
	推奨宿泊施設 Recommended accommodation	名称 Name	
		所在地 Location	
		調整担当者 P.O.C.	氏名 name
		連絡先	TEL
			FAX
◎		空港からのアクセス 所要時間 Distance and time from airport	空港からの距離 distance from airport: 空港からの時間 how long does it take from the airport
		宿泊料金	/泊
		支払い要領 Payment	現金 cash カード credit card
		使用可能通貨及びクレ ジット・カード Currency exchange *exchange rate	Currency: <input type="checkbox"/> VISA <input type="checkbox"/> MASTER <input type="checkbox"/> AMEX <input type="checkbox"/> JCB <input type="checkbox"/> ETC()
		通貨交換の可否 Currency exchange *exchange rate	可・不可 available / not available *Japanese YEN to ()
		施設の安全性(警備体制) Security of the accommodation	警備員の数 number of security guard 警備状況 security situation
		ミーティング・ルーム(60名収容) Meeting room	有・無 available / not available
◎	宿営可能地域 Possible bivouac place	名称 Name	
		所在地 Location	
		調整担当者 P.O.C.	氏名 name
		連絡先	TEL
			FAX
		空港からのアクセス 所要時間 Distance and time from airport	空港からの距離 distance from airport: 空港からの時間 how long does it take from the airport
		施設の安全性(警備体制) Security of the bivouac place	警備員の数 number of security guard 警備状況 security situation
◎	電源(電圧、周波数、コンセント) Electricity (volt., freq., type of plug)	電圧 volt 周波数 freq. コンセントの形式 type of plug	
◎	飲料水(衛生状態)Water	飲用の可否 drinkable / not drinkable	

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	適用
◎	ボックスランチ Box lunch (disposal type) *for alert or standby	提供の可否 Availability	可・否 available / not available	C130
価格 Price				
受領方法 Payment		現金 cash カード credit card		

II ヘリポートを使用する場合

6 ヘリポート (ヘリを使用する場合)

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)
◎	ヘリポート として使用 可能な場所 Place available for heliport	名称及び場所 Name and location	Name : Location :
		広さ、強度その他必要な 情報 Width, strength and other necessary information	
		土地所有者 Landowner	Phone: Fax: Address:
◎	施設全般状 況 Heliport facility and field configurati on	運用時間 Operation time	
		照明 Lighting	有・無 available / not available
		エンジン試運転エリア Run-up area	有・無 available / not available 位置 location 制限事項 restriction
		付帯施設 Incidental facilities	建物の状況 condition of buildings 使用の可否 available / not available 面積 square measure
		地図の入手 map	可・不可 available / not available
◎	警備体制 Security services	警備 部署 担当部署 Section	部署名 section name
		調整担当者 P.O.C.	氏名 name
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:
		警備要領 Outline of services	
		自隊警備の必要性 Necessary of self-guarding by JSDF	有・無 necessary / unnecessary 有の場合の概要 If necessary, please specify

7 運航

(航空機の場合と同様 (但し、フォローミーカーを除く))

8 グランドハンドリング

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)
◎	救援を要する場合の委託措置 Usual maintenance	会社名 Name of company to contact	Name: Location:
		調整担当者 P.O.C.	Name:
		連絡先 Phone, Fax	Phone: / Fax: Address:
		可能な整備範囲 Maintenance capability	オーバーホールまで up to overhaul エンジン交換まで up to engine change 機体の軽易な修理まで up to easy repair of airplane 燃料補給程度 fuel supply only

9 宿泊施設

(航空機派遣の場合と同様)

○ 主に船舶派遣に関わる事項

1.0 岸壁等の状況

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)
◎	横付け岸壁 Pier	名称 Name	
		位置 Location	
		岸壁の水深 Pier-side water depth	
		要目 Characteristic	全長 Length : ビット間隔 Distance between bits : 海面からの高さ Height above sea level:
		防げん材の状況 Fender for the use at ship's side	
		過去の大型船の入港実績 List(including ship's name tonnage, length and draught) of ships which moored to subject pier or birth	
		停泊船の状況 Number, size and position of ships moored or anchoring in the port	
◎	横付け岸壁 Pier	岸壁に備えられている棧 橋の本数及びその長さ Number of gangway/gangplank furnished with the pier	
◎	港外錨地 Off-port anchorage	位置 Location	
		水深 Water-depth	
		底質 Bottom materials	
◎	出入港の状況 Frequency of port entry and departure		

1.1 港湾施設等

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)
○	ターミナル 施設 Terminal	建物の広さ及び状況 Width and condition of Terminal	available / not available
		使用の可否	
◎	ごみ及び残飯処理要領並びに費用 Garbage and trash disposal-charges		
◎	電話 (携帯及び回線電話) の仮設の能 否及びその費用 Telephone (portable and line telephone) charges		
◎	港湾役務の 支払先及び その費用 Charges and payees for the following	水先案内料 Pilot fee	
		タグ・ボート料 Tug boat fee	
		岸壁使用料 Wharfage charge	
		塵埃(ゴミ、残飯)使用料 Refuse collection charge	
		岸壁電話量 Telephone charge	
○	警備態勢 Security services	警備 担当部署 Section	
		警備 担当者 P.O.C	氏名 : name
		連絡先 Phone, Fax	Phone : Fax : Address :
		警備要領 Outline of Services	
◎	自隊警備の必要性 Necessity of self- guarding by JMSDF		necessary / unnecessary specific information :

12 出入港に関する事項

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)
◎	出入港手続 Procedure for port entry and departure	
◎	出入港時間の制約の有無 Restriction of entry and departure time	
◎	水先案内人 (Pilot) が乗艦する位置 Location where a pilot gets on board the ship	
◎	タグ・ボートの有無及びその形式と馬力 Availability of tug boat (their type and horse power)	
◎	港湾規則関係の特例 Port rules and regulations, hydrographic information, and other necessary information	
◎	横付け要領 Method of berthing at pier	
◎	領海の幅、分離通航方式の設定の有無、定置網等沖合いに突出している魚網の有無等、沿岸を航行する上で必要な情報 Special instruction for coastal navigation such as, width of territorial water, establishment of traffic separation schemes and prominent fishnet at sea, etc.	
◎	IALA 海上浮標式 (A 方式採用か、B 方式採用か) Adoption of lighthouse system of IALA (International Association of Lighthouse Authorities) (Either A or B system)	
◎	海洋汚染防止上留意すべき事項 (国内法、地方条例等) Special warning regarding the laws for prevention of port pollution (national and local regulation, etc.)	

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)
◎	寄港に際して河川航行する場合に必要な情報	寄港当時の河川の水量 Volume of water, when we visit (Variation by the dry/rainy season)	
	Special instruction for river navigation on calling port	最新の水深及び浮標、導灯の位置 (河口～岸壁) Latest data of water depth and position of the lighthouse (from the river mouth to the pier)	
		航路の設定等、通航規則 Passage regulations, such as "establishment of fairway" at river	
◎	その他船舶の航行に関する事項 Other information / guidance necessary for navigation and port entry/departure		

13 補給等

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)
○	生鮮食料品、耐久性食料品 (缶詰、レトルト食品、乾燥食品等) の補給 Supply of raw provisions, canned food and pouch (retort)-Packed food	補給業者及び機関 (海軍等) Service agency or proper authority (including the navy) 単価 (業者の単価表) Estimated prices (the agency's price list) 業者等との契約手続、希望品目及び数量の通知時間 Procedure for contract and procurement time limit of offer to the service agency or proper authority for the necessary items of provisions and quantity	Name : Address : P.O.C :
◎	真水の補給 Supply of fresh water	給水機関等の名称 Name of the service authority (including the navy) 給水方法 (岸壁給水、水船給水等の別) Method of loading (from pipeline or water supply ship) 給水能力 (トン/時間) Capability of loading (ton per hour) 給水パイプ継手の径 Diameter of loading pipe adapter 1トン当たり単価 Cost per ton	
○	修理施設 Repair facilities	利用の能否 Availability 能力 Capability (including dry dock) 場所 Location	available / unavailable

○ 全般に関わる事項

14 CIQ及び保安検査要領

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	
◎	一括代理機関 Facilitation of CIQ procedure	一括代理機関の可否 Group CIQ procedure by Representative	可・否 possible / impossible	
		調整部署 P.O.C.	部署名 Section to contact	
			担当者 P.O.C.	氏名 name
			連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:
		実施場所 Place		
		パスポートの取扱 Handling of passport		個人携行 by individuals 代表者による by representative
	実施要領(通関代理担当又は エスコートの有無、及びクルー、パ ッセンジャー、貨物の通関要領) CIQ procedure (crew, passenger, freight)	入国時 Entry		
		出国時 Departure		
	個別通関 Individual CIQ procedure	通関ルート CIQ route	一般ルート normal route 特別ルート special route	
		実施場所 Place		
	実施要領(エスコートの有無、 及びクルー、パッセンジャー、貨 物の CIQ プロシージャを含む) CIQ procedure (crew, passenger, freight)	入国時 Entry		
		出国時 Departure		
CIQ document 必要な書類	明告書 General declaration card	入国時 entry: 部 number of copy 出国時 departure 部 number of copy 受渡要領 submission procedure		
	出入国記録書 Embarkation, disembarkation card	クルーの ED の要否 ED card for crew 要・否 necessary / unnecessary (必要な書類の入手)		
	税関申告書 Customs declaration	(必要な書類の入手)		
	検疫質問票 Quarantine	要・否 necessary / unnecessary (必要な書類の入手)		
	その他(様式・部数)Others	(必要な書類の入手)		
◎	出入国手続上必要な書類 Document for the port entry and departure			

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	
◎	保安検査 (X線検査) Security (X-ray) check	検査の有無 Necessity	有・無 necessary / unnecessary	
		実施場所 Place		
		担当機関 Section to contact		
		実施要領 Procedure	クルー Crew	
			パシ Pax	
			貨物 Cargo	
所要時間 Necessary time		~		
保安検査 (金属探知器)	検査の有無	有・無		
機内立入要 領 Entrance procedure into airplane	在外公館 Necessary procedure for Embassy or Consulate officials			
	委託業者 Traders concerned			
在 外 公 館	爆発物及び金属探知 器の保有状況 (スクリーニング)	爆発物探 知機	有・無 available / not available	
		金属探知 器	有・無 available / not available	

15 通信連絡

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)		
◎	無線機及び衛星電話使用の可否 Permission of using handy talky and SAT-COM (Satellite-Communication)	調整部署	部署名 Section to apply	部署名 section name	
			担当者 P.O.C.	氏名 name	
			連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
			調整要領 (直接又は大使館を通じ) Application procedure	- apply directly to the authority by JSDF - apply via Embassy or Consulate General	
			使用上の制限等 Restrictions	制限事項の有・無 yes / no 有の場合の制限内容 content of restriction, if any	
			携帯無線機 Handy talky	VHF	Freq.:
		UHF	Freq.:	使用可 Approv. 不可 Non	
		衛星電話 SAT-COM	Freq.:	使用可 Approv. 不可 Non	
			Pwr: 27W	Non	
			使用条件		
◎	携帯電話 Cellular phone	国際通話可能な携帯電話借用の可否 International communication		可・否 available / not available	
		業者	会社 Rental company		
			担当者 P.O.C.	氏名 name	
			連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:	
			契約方法 Procedure of contract	直接 direct contract 間接 indirect contract	
	受領、返納要領 Acquiring and returning procedure				
◎	公衆国際電話 International public phone	公衆国際電話の設置状況 Availability	空港	有・無 available / not available	
			市街地	有・無 available / not available	
		日本への通話要領 How to call to Japan			

優先度 priority	調査項目 (ITEM)		調査結果 (RESULT)	
◎	大使館との 通信連絡 Embassy of Japan	電話番号/FAX 番号 メールアドレス	Tel: Fax: E-mail address:	
		無線電話(使用可能であれば) Frequency of radio communication (if possible)	可・否 available / not available 無線機の種類・周波数 kind of radio, frequency	
			準備の可否 preparation available / not available	
	現地在外公 館要員との 連絡方法	調整 部署	担当部署 Section to apply	部署名 Section name:
			調整担当者 P.O.C.	Name:
		現場 での 連絡 要領	連絡先 phone, fax メールアドレス	Phone: Fax: Address: E-mail:
			携帯電話 Cellular phone	可・否 available / not available
			トランシーバー Handy talky	準備の可・否 available / not available
			呼び出し名 call sign	
	その他			
◎	派遣先国軍との通信連絡	陸軍 Army	Tel: Fax: P.O.C.:	
		海軍 Navy	Tel: Fax: P.O.C.:	
		空軍 Air force	Tel: Fax: P.O.C.:	
◎	現地での購入物品	乾電池 battery	可・否 available / not available	
		Floppy disk	可・否 available / not available	
		フィルム	可・否 available / not available	
	現像 D.P.E.	可・否 available / not available		

16 車輛

(1) 一般 (港内を含む) (General (including inside Seaport))

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	
	派遣先国軍からの借用の可否 Rental availability from the military	可・否 available / not available	
◎	委託可能業者(業者が複数の場合、最適業者)	業者名 Name of Consignee	
		担当者 P.O.C.	氏名 name
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:
		日本ディーラーの進出状況	
◎	借り上げ可能車輛、台数、レンタル料及び燃料供給要領 Available type and number of vehicle and rental fee, refuel method	車種 type 台数 number 料金 rental fee 燃料給油要領(スタンド、ドラム缶等)	
	英会話可能ドライバー確保の可否 English-speaking drivers	可・否 available / not available	
	契約要領 Procedures of contract	直接 direct contract 間接 indirect contract	

(2) 空港内 (Bases in Airport)

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)	
	派遣先国軍からの借用の可否 Rental availability from the military	可・否 available / not available	
◎	委託可能業者(業者が複数の場合、最適業者)	業者名 Name of Consignee	
		担当者 P.O.C.	氏名 name
		連絡先 Phone, Fax	Phone: Fax: Address:
		日本ディーラーの進出状況	
◎	借り上げ可能車輛、台数、レンタル料及び燃料供給要領 Available type and number of vehicle and rental fee, refuel method	車種 type 台数 number 料金 rental fee 燃料供給要領 refuel method	
	英会話可能ドライバー確保の可否 English-speaking drivers	可・否 available / not available	
	契約要領 Procedures of contract	直接 direct contract 間接 indirect contract	

17 その他

優先度 priority	調査項目 (ITEM)	調査結果 (RESULT)
◎	国の概要 Basic facts about the country	位置 location 面積 land area 首都 capital 人口 population 人種 ethnic group
	言語 Language	現地語 Local 公用語 Common
	通貨 Currency	
	現地官民の対日感情 Public feeling toward Japan	
	治安状況(全般) Condition of law and order	
	治安関連 (使用が予想される空 港・港湾周 辺)	治安状況、特に反日感情 の有無及び程度 暴動・テロ活動等の発生 状況 反政府勢力の組織・根拠 地及び活動状況
◎	現地滞在者数の多い第三国の在外公館 における緊急事態のための出国準備の 状況	退避計画の有無・内容 退避訓練の状況 連絡担当者
◎	港湾水路等の安全 Safety conditions of port and passages	
○	慣習 Manners and customs	
○	使用時間帯、サマータイム(Daylight Saving Time)等特殊な時間の使用 Local time zone and daylight saving time or any other special time in use during the visit	
○	近郊の推薦できる金融機関 Recommendable banks near the calling port	Name: Address: Tel:
◎	医療関係 Medical treatment	衛生状態及び特に注意を 要する伝染病 Sanitary condition and specific warning regarding local disease
○	近郊の推薦できる病院 Recommendable medical facilities near the calling port	Name: Address: Tel:
	医療能力 Capacity and kind of medical treatment	

在外邦人等の輸送における自衛隊航空機・船舶の運航に際しての外務省（在外公館）と防衛庁（派遣部隊）との間の連絡調整要領

1. 運航に係る計画及び状況報告

（1）実施計画及び運航計画

ア 防衛庁は、実施計画を作成し、外務省に通知する。

イ 派遣部隊は、在外公館（派遣先国公館はじめ、その他関係公館を含む。以下同じ。）と調整の上、実施計画に従って、毎日、運航計画を作成し、運航を実施する日の前日に、在外公館に通知する。

ウ 在外公館は、運航計画を変更することが必要であると認めるときは、派遣部隊に通知する。

エ 派遣部隊は、運航計画を変更することが必要であると認めるときは、在外公館と調整の上、当該計画を変更して、在外公館に通知する。

オ 派遣部隊は、実施計画が変更された場合、在外公館に通知する。

（2）運航状況報告

派遣部隊は、運航状況について、随時、在外公館に通知する。

2. 運航の一時中止 / 再開、輸送の中断 / 解除

（1）運航の一時中止 / 再開

ア 運航の一時中止とは、輸送の安全が確保されなくなったと認められる前の段階において、派遣部隊が運航の全部又は一部を一時的に中止する措置をいう。

イ 派遣部隊は、安全な運航のため必要と認めるとき又は輸送の安全が確保されなくなったおそれがあると認めるときは、運航の全部又は一部を一時中止し、在外公館に通知する。

ウ 在外公館は、輸送の安全が確保されなくなったおそれがあると認めるときは、派遣部隊に通知する。派遣部隊は、この通知があった場合には、運航の全部又は一部を一時中止する。

（2）輸送の中断 / 解除

ア 輸送の中断とは、輸送の安全が確保されなくなったと認められる場合において、防衛庁長官と外務大臣の協議により、輸送を中断する措置をいう。

イ 防衛庁長官及び外務大臣は、運航が一時中止された場合その他の場合であって必要と認めるときは、輸送の安全が確保されているか否かについて協議し、その結果、輸送の安全が確保されていないと認めるときは、輸送を中断する。

ウ 派遣部隊及び在外公館は、輸送が中断された後においても引き続き輸送の安全に係る情報を収集する。

エ 防衛庁長官及び外務大臣は、輸送の中断を解除することが適当であると認めるときは、当該輸送の安全が確保されているか否かについて協議し、その結果、当該輸送の安全が確保されていると認めるときは、当該輸送の中断を解除する。

(3) 運航の再開

ア 派遣部隊は、運航を一時中止した後に当該運航を再開したときは、在外公館に通知する。

イ 派遣部隊は、輸送の中断が解除され、運航を再開するときは、在外公館と調整の上。運航計画を作成し、在外公館に通知する。

(4) 評価基準及び判断主体

上述の一時中止及び輸送の中断（又は運航の再開）に係る評価基準及び判断主体は別表の通りとする。

		判断主体		
		輸送の実施決定の際の輸送の安全に係る協議	輸送の実施決定後の運航の一時中止/再開 [必要に応じ輸送の中断に係る協議へ移行]	輸送の実施決定後の輸送の中断/解除の際の輸送の安全に係る協議
評価対象	派遣先国の軍事・治安情勢 ○紛争、騒擾等により航空機・船舶に被害が及ぶ危険性 ○紛争、騒擾等により在外邦人等の国内における移動が困難となる可能性	外務大臣 (軍事的事項については、防衛庁長官の評価を加える)	派遣先国在外公館長及び 派遣部隊長	外務大臣 (軍事的事項については、防衛庁長官の評価を加える)
	派遣先国の対応 ○航空機・船舶の受入れ同意 ○領空通過・領空内飛行許可 ○入港許可 ○岸壁・埠頭の使用可能性	外務大臣	派遣先国在外公館長	外務大臣
	現地港湾・空港等の状況 ○滑走路、誘導路、駐機場の状況 ○航空保安施設、航空管制業務の状況 ○港湾進入路、岸壁、埠頭の状況 ○整備等支援能力の状況(必要な場合)	防衛庁長官	派遣部隊長	防衛庁長官
	実施計画に定める運航実施基準	N/A	派遣部隊長	N/A